

科目名称：信州大学農学部公開森林実習「森林利用デザイン演習」

修了証を発行(単位認定は行いません)、標準履修年次：2年生以上

担当教員：植木達人、齋藤仁志、小林 元、白澤紘明

実施時期：平成28年8月29日(月)～9月1日(木)

集合時刻：平成28年8月29日(月) 12:00 (昼食を済ませて来てください)

集合場所：信州大学農学部 食と緑の科学資料館「ゆりの木」

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304

問合せ先：信州大学農学部学務グループ

TEL：0265-77-1309 FAX：0265-77-1313

Email：agakumu@shinshu-u.ac.jp

実施場所：信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター(AFC)

手良沢山ステーション

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/nishikoma.php>

地 図：

対象学生：全国の大学生、2年生以上

定 員：若干名

※応募者多数の場合は選考があります



実習課題：「木材搬出技術および森林経営デザイン能力の習得」

本演習は、木材生産に関する将来まで見通した森林経営のデザイン能力を身につけるため、実際の林分状況を把握することからはじめ、望ましい間伐や、運材方法を検討・採用・実践するため、実際に林業機械の操作を行いながら、一貫した収穫技術の流れ、諸機械の特徴および操作方法を学びます。 ※天候等により変更する場合があります。

実習内容：農学部「ゆりの木」資料館に12:00集合(昼食を済ませて来てください)

手良沢山演習林宿舎に宿泊

- ・初 日 【ガイダンス】実習内容の紹介、グループ編制、フィールド調査の準備。標準地調査・林分票の作成結果から林分計画の立案し間伐方針を検討。
- ・2 日目 【木材搬出実習Ⅰ】間伐作業：実際の林分での選木、チェーンソーの扱い方と実演、伐倒を行い、間伐木技術を習得する。
集材作業：集材方法の種類と考え方、林道との関係、採用すべき機械の決定、機械の操作をおこない、集材技術を習得する
- ・3 日目 【木材搬出実習Ⅱ】造材作業：チェーンソー等を使用し、枝払いでは、構え、立ち位置、チェーンソーの運びを学び、玉切りでは材の欠点の把握、採材方法、規格記載方法を習得する。素材材積計測・積み込み作業：末口自乗法による材積計算、歩留まり計算を行うとともに、グラップルによる極積、土場整理を習得する。
- ・4 日目 【高性能林業機械実習】ハーベスタおよび新型集材機の作業実習を行う。
農学部ロータリーで15:00解散

参加費用：食費、宿泊費、傷害保険代を併せて8,000円

※初日のガイダンス前に徴収します。なお集合場所までの旅費は自己負担になります。

提出書類：以下4点の書類（①②は、下記URLよりダウンロード）を希望学生自身が送付先まで提出ください。ただし指導教員、クラス担任等の押印が必要です。

①申込書

②受講志望理由書

③学生教育研究災害保険の加入を証明する文書のコピー

④健康診断書

※①②様式ダウンロードURL：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/>
（「公開森林実習」参加者募集のお知らせ内のリンクをクリック。）

書類送付、問合せ先：信州大学農学部学務グループ

住所：〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304

TEL：0265-77-1309 FAX：0265-77-1313

Email：agakumu@shinshu-u.ac.jp

※送付の際には、封筒の表に「公開森林実習受講申込書在中」と朱書き願います。

提出締切：平成28年7月8日(金)信州大学農学部必着

履修上の注意事項：修了者には「修了証」を発行する。その書類を持って自大学で単位の認定を希望する学生は事前に自大学学務担当係等で確認してください。

キャンセルポリシー：開催1週間前以降のキャンセルについては宿泊費、食事代および保険代を、1日前および実施期間中のキャンセルについては参加費用全額を支払っていただきます。